

令和2年度

# 決算報告書

自 令和2年4月 1日

至 令和3年3月31日

## 目 次

- I 貸 借 対 照 表
- II 正味財産増減計算書
- III 正味財産増減計算書内訳書
- IV 財務諸表に対する注記
- V 附 属 明 細 書
- VI 財 産 目 録

東京都墨田区江東橋2丁目8-3

公益財団法人 新井財団

# I 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	3,962,437	6,496,785	△ 2,534,348
流動資産合計	3,962,437	6,496,785	△ 2,534,348
2.固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	280,000,000	280,000,000	0
基本財産合計	280,000,000	280,000,000	0
(2)特定資産			
事業準備引当資産	797,676,526	790,380,744	7,295,782
特定資産合計	797,676,526	790,380,744	7,295,782
(3)その他固定資産			
電話加入権	72,800	72,800	0
その他固定資産合計	72,800	72,800	0
固定資産合計	1,077,749,326	1,070,453,544	7,295,782
資産合計	1,081,711,763	1,076,950,329	4,761,434
II 負債の部			
1.流動負債			
未払費用	0	260,000	△ 260,000
預り金	36,370	34,303	2,067
流動負債合計	36,370	294,303	△ 257,933
2.固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	36,370	294,303	△ 257,933
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	1,077,676,526	1,070,380,744	7,295,782
(うち基本財産への充当額)	( 280,000,000 )	( 280,000,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 797,676,526 )	( 790,380,744 )	( 7,295,782 )
2. 一般正味財産	3,998,867	6,275,282	△ 2,276,415
正味財産合計	1,081,675,393	1,076,656,026	5,019,367
負債及び正味財産合計	1,081,711,763	1,076,950,329	4,761,434

## II 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
① 基本財産運用益	[ 6,300,000 ]	[ 6,300,000 ]	[ 0 ]
基本財産受取利息振替額	6,300,000	6,300,000	0
② 特定資産運用益	[ 15,614,150 ]	[ 15,502,920 ]	[ 111,230 ]
特定資産受取利息振替額	15,614,150	15,502,920	111,230
③ 雑収益	[ 315 ]	[ 280 ]	[ 35 ]
受取利息	315	280	35
経常収益計	21,914,465	21,803,200	111,265
(2)経常費用			
① 事業費	[ 15,614,465 ]	[ 15,503,200 ]	[ 111,265 ]
研究助成費	11,960,000	9,000,000	2,960,000
普及啓発費	0	1,000,000	△ 1,000,000
国際交流助成費	37,638	120,000	△ 82,362
給料手当	900,000	900,000	0
通信運搬費	19,612	50,184	△ 30,572
印刷製本費	580,800	732,600	△ 151,800
会議費	475,203	57,145	418,058
諸謝金	447,712	497,827	△ 50,115
賃借料	1,188,000	1,177,200	10,800
委託費	0	1,962,000	△ 1,962,000
雑費	5,500	6,244	△ 744
② 管理費	[ 8,576,415 ]	[ 5,211,857 ]	[ 3,364,558 ]
役員報酬	1,222,459	657,991	564,468
給料手当	900,000	900,000	0
会議費	473,487	235,975	237,512
旅費交通費	252,640	235,100	17,540
通信運搬費	304,664	244,340	60,324
印刷製本費	38,720	0	38,720
消耗品費	341,447	90,427	251,020
委託費	2,872,000	989,180	1,882,820
租税公課	4,400	960	3,440
賃借料	1,188,000	1,177,200	10,800
リース料	691,448	659,664	31,784
雑費	287,150	21,020	266,130
経常費用計	24,190,880	20,715,057	3,475,823
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,276,415	1,088,143	△ 3,364,558
当期経常増減額	△ 2,276,415	1,088,143	△ 3,364,558
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,276,415	1,088,143	△ 3,364,558
一般正味財産期首残高	6,275,282	5,187,139	1,088,143
一般正味財産期末残高	3,998,867	6,275,282	△ 2,276,415
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	6,300,000	6,300,000	0
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	22,909,932	17,325,000	5,584,932
③ 一般正味財産への振替額	△ 21,914,150	△ 21,802,920	△ 111,230
当期指定正味財産増減額	7,295,782	1,822,080	5,473,702
指定正味財産期首残高	1,070,380,744	1,068,558,664	1,822,080
指定正味財産期末残高	1,077,676,526	1,070,380,744	7,295,782
<b>III 正味財産期末残高</b>	1,081,675,393	1,076,656,026	5,019,367

### Ⅲ 正味財産増減計算書内訳書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計 助成事業	法人会計	合計
	<b>I 一般正味財産増減の部</b>		
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
基本財産運用益			
基本財産受取利息振替額		6,300,000	6,300,000
特定資産運用益			
特定資産受取利息振替額	15,614,150		15,614,150
雑収益			
受取利息	315		315
経常収益計			
	15,614,465	6,300,000	21,914,465
<b>(2) 経常費用</b>			
事業費			
研究助成費	11,960,000		11,960,000
普及及	0		0
国際交流	37,638		37,638
給付	900,000		900,000
通信	19,612		19,612
印刷	580,800		580,800
会議	475,203		475,203
諸謝	447,712		447,712
貸借	1,188,000		1,188,000
委託	0		0
雑費	5,500		5,500
管理費			
役員報酬		1,222,459	1,222,459
給料		900,000	900,000
会議		473,487	473,487
旅費		252,640	252,640
通信		304,664	304,664
印刷		38,720	38,720
消耗品		341,447	341,447
委託		2,872,000	2,872,000
租税		4,400	4,400
貸借		1,188,000	1,188,000
リース		691,448	691,448
雑費		287,150	287,150
経常費用計			
	15,614,465	8,576,415	24,190,880
評価損益等調整前当期経常増減額			
	0	△ 2,276,415	△ 2,276,415
当期経常増減額			
	0	△ 2,276,415	△ 2,276,415
<b>2. 経常外増減の部</b>			
<b>(1) 経常外収益</b>			
経常外収益計			
	0	0	0
<b>(2) 経常外費用</b>			
経常外費用計			
	0	0	0
当期経常外増減額			
	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額			
	0	△ 2,276,415	△ 2,276,415
他会計振替額			
	0	0	0
当期一般正味財産増減額			
	0	△ 2,276,415	△ 2,276,415
一般正味財産期首残高			
	0	6,275,282	6,275,282
一般正味財産期末残高			
	0	3,998,867	3,998,867
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
基本財産運用益			
基本財産受取利息		6,300,000	6,300,000
特定資産運用益			
特定資産受取利息	22,909,932		22,909,932
一般正味財産への振替額			
	△ 15,614,150	△ 6,300,000	△ 21,914,150
当期指定正味財産増減額			
	7,295,782	0	7,295,782
指定正味財産期首残高			
	790,380,744	280,000,000	1,070,380,744
指定正味財産期末残高			
	797,676,526	280,000,000	1,077,676,526
<b>III 正味財産期末残高</b>			
	797,676,526	283,998,867	1,081,675,393

## IV 財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

市場価値のない株式は、取得価額をもって貸借対照表価額としている。

満期保有目的の債券は、取得価額をもって貸借対照表価額としている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	280,000,000	0	0	280,000,000
小 計	280,000,000	0	0	280,000,000
特定資産				
事業準備引当資産	790,380,744	7,295,782	0	797,676,526
小 計	790,380,744	7,295,782	0	797,676,526
合 計	1,070,380,744	7,295,782	0	1,077,676,526

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産				
投資有価証券	280,000,000	( 280,000,000 )	( 0 )	( - )
小 計	280,000,000	( 280,000,000 )	( 0 )	( - )
特定資産				
事業準備引当資産	797,676,526	( 797,676,526 )	( 0 )	( - )
小 計	797,676,526	( 797,676,526 )	( 0 )	( 0 )
合 計	1,077,676,526	( 1,077,676,526 )	( 0 )	( 0 )

5. 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
投資有価証券			
第20回利付私募社債(クローバーカーテン)	600,000,000	600,000,000	0
第1回A号一般担保付特定社債(供益地所)	300,000,000	300,000,000	0
第2回A号一般担保付特定社債(供益地所)	150,000,000	150,000,000	0
合 計	1,050,000,000	1,050,000,000	0

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

内 容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息計上による振替額	6,300,000
特定資産受取利息計上による振替額	15,614,150
合 計	21,914,150

7. その他

(1) 金融商品に関する注記

1. 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の相当部分を運用益によって賄うため、債券により資産運用する。

なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

2. 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券であり、発行体の信用リスクにさらされている。

3. 金融商品のリスクに係る管理体制

① 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規程に基づき行う。

② 信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

(2) 資産除去債務に関する注記

当法人は事務所に係る不動産賃貸借契約に基づき、退去時における原状回復義務を有しているが、当該債務に関する貸借資産の使用期間が明確でなく、かつ、将来移転等の予定もないことから、資産除去債務を合理的に見積もることが出来ない為、当該債務に見合う資産除去債務は計上しない。

## V 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、注記において記載しているため、省略する。

## VI 財産目録

令和 3年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量数	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金			( 3,962,437 )
		現金手元有高	運転資金として	38,241
		普通預金 三井住友銀行	運転資金として	3,580,318
		普通預金 三菱UFJ銀行	運転資金として	217,553
		普通預金 千葉銀行	運転資金として	126,325
流動資産合計				3,962,437
(固定資産)				( 280,000,000 )
基本財産	投資有価証券	第1回A号一般担保付特定社債 共益地所特定目的会社	法人運営のための財産であり、運用益を法人会計の財源として使用している	180,000,000
		第2回A号一般担保付特定社債 共益地所特定目的会社	法人運営のための財産であり、運用益を法人会計の財源として使用している	100,000,000
特定資産	事業準備引当資産			( 797,676,526 )
		普通預金 三井住友銀行	交付者の定めた使途に当てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	12,676,526
		普通預金 三菱UFJ銀行	交付者の定めた使途に当てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	15,000,000
		第1回A号一般担保付特定社債 共益地所特定目的会社	交付者の定めた使途に当てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	120,000,000
		第2回A号一般担保付特定社債 共益地所特定目的会社	交付者の定めた使途に当てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	50,000,000
		第20回利付私募社債 クローバーガーデン株式会社	交付者の定めた使途に当てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	585,000,000
		第20回利付私募社債 クローバーガーデン株式会社	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業の財源として使用している	15,000,000
その他固定資産	電話加入権		法人運営のための財産であり、法人会計の用に供している	72,800
固定資産合計				1,077,749,326
資産合計				1,081,711,763
(流動負債)	預り金	源泉所得税等	源泉所得税等の預り金	36,370
流動負債合計				36,370
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				36,370
正味財産				1,081,675,393